

令和3年度「進化する教室イノベーション事業」に係る授業動画の公開について 実施要項(徳島県立徳島中央高等学校通信制課程)

1 目的

本校通信制課程では、令和3年度から「進化する教室イノベーション事業」実施校として、電子黒板等のICTを活用したスクーリング(面接指導)を行い、生徒の自学自習を支援し、個別最適化レポート(添削指導)作成支援の実現をめざしています。その取り組みの成果を検証するとともに、広く成果の普及を図ることを目的として公開授業を実施します。

なお、令和3年度のスクーリングは12月初旬に終了していること、通信制課程の生徒の中には、人に見られることを苦手とする者もいることから、スクーリング時に行った内容を模擬授業の形式で実施し、録画・編集したものを公開いたします。御理解をいただければと思います。

2 公開方法

オンデマンド配信

3 公開期間

令和4年2月17日(木)から令和4年3月2日(水)

4 動画を公開する教科(科目)

通信制課程は単位制であり、生徒の必修修および選択履修年次は既得単位により異なりますので、学年等は記載していません。

(1)国語(ベーシック国語)

科目(単元)	ベーシック国語 (古典入門一文語表現の特色一)	実施教室	101教室
ICTを活用する 目的 (ねらい)	①生徒にあまりなじみのない古典作品に関する資料を提示することで、生徒が本文のイメージを持てるようにする。 ②黒板に記入する時間を省き、歴史的仮名遣いについて効率的に説明する。		
具体的な活用 方法	①『平家物語』に関する資料を、パワーポイントを用いて提示する。 ②パワーポイントを用いて、歴史的仮名遣いについて説明する。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計	30分程度

※ベーシック国語は学校設定科目である。

(2)地歴(日本史B)

科目(単元)	日本史B (律令国家の形成と古代文化の展開)	実施教室	101教室
ICTを活用する目的 (ねらい)	①家系図や画像を投影し、摂関政治の形成について理解させる。		
具体的な活用方法	自作スライド(パワーポイント)を用いて、摂関政治について説明する。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計30分程度	

(3)公民(時事教養)

科目(単元)	時事教養 (「時事教養」について)	実施教室	403教室
ICTを活用する目的 (ねらい)	初回の面接指導において、教室で資料の内容を確認しながら説明することで、学校設定科目「時事教養」のねらいや学習方法等について理解させる。		
具体的な活用方法	資料を電子黒板に表示して説明した。資料は生徒が後日MetaMojiClassRoomで閲覧できるようにした。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 3分程度	

(4)数学(数学I)

科目(単元)	数学I(二次不等式)	実施教室	402教室
ICTを活用する目的 (ねらい)	①二次不等式のグラフを提示することで、学習内容の理解を深める。 ②ICTを活用して、わかりやすく、まとめられた解説をする。		
具体的な活用方法	①電子黒板のマス目機能を活用することで、正確なグラフをかく。 ②説明をスムーズにするために、パワーポイントのアニメーション機能を活用する。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 50 分程度	

(5)理科(科学と人間生活)

科目(単元)	科学と人間生活 (第4部 宇宙や地球の科学)	実施教室	402教室
ICTを活用する目的 (ねらい)	①大画面の電子黒板に、惑星などの写真を投影することにより、惑星の様子について理解させる。 ②チョークを使用して、板書する時間を省略するとともに、レポートの設問を例示することで理解を深めさせる。		
具体的な活用方法	①惑星の写真を電子黒板に投影して、レポート作成を支援する。 ②パワーポイントを使用し、レポートの設問スライドを制作してわかり易く説明する。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 30 分程度	

(6)保健体育(体育)

科目(単元)	体育1(体づくり運動)	実施場所	体育館
ICTを活用する目的 (ねらい)	「ラジオ体操第一」の正しい実施方法を視覚的に確認させることで、正しく体を動かし、運動効果を高められるようにする。		
具体的な活用方法	①自作スライドを用いて、ラジオ体操第一の正しい実施方法について説明し、チェックポイントを意識させる。 ②生徒がタブレットを活用して、仲間と協力して体操を行うことができる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 40 分程度	

(7)英語(コミュニケーション英語Ⅰ)

科目(単元)	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period	実施教室	402教室
ICTを活用する目的 (ねらい)	①前時の本文の内容を、端的に復習させる。 ②文法を視覚的に導入する。 ③生徒が、問題演習を何度でも試行錯誤して正解を導く機会を与える。		
具体的な活用方法	①MetaMojiClassRoomのふせんを使うことで、生徒の意見を反映させる。 ②並べ替え問題で、選択肢が動かせることで、生徒が何度も挑戦することができる。		
活用場面	導入・展開・まとめ	計 50 分程度	

(8)家庭(家庭総合)

科目(単元)	家庭総合(住生活をつくる)	実施教室	402教室
ICTを活用する目的(ねらい)	①視覚に訴えることで、資料をわかりやすく提示して理解をしやすくする。 ②提示された問題を自分の事として捉え、考えを深めさせる。 ③本時のテーマや問いを明確にする。 ④資料を素早く提示することにより、学習を進めやすくする。		
具体的な活用方法	①現実に関わった津波の動画を見せる。 ②グラフ等のデータをわかりやすく提示する。 ③配布プリントを映すことで、全員が集中して問題に取り組む空気を作る。		
活用場面	導入 ・ 展開 ・ まとめ	計 25 分程度	

5 申込について

- (1)別紙「視聴申込書」に必要事項を御記入の上、担当までメールで申し込んでください。
なお、視聴については、教職員の方に限らせていただきます。
- (2)オンデマンド配信用のIDとパスワード等は、2月16日に申込のあった学校の代表メールに送付します。
- (3)メールが届かない場合は、電話又はメールにて担当までお問い合わせください。

6 その他

- (1)公開する動画の録画及びダウンロードはしないでください。
- (2)視聴された方は、アンケートに御協力ください。アンケートは MicrosoftForms を利用して行います。オンデマンド配信用のIDとパスワードの送付時に URL 及び QR コードを御案内します。

担 当

徳島県徳島中央高等学校 通信制課程
教 頭 森岡 加奈子
〒 770-0006
徳島市北矢三町1丁目3番8号
TEL (088)631-1332 (代表)
電子メール morioka_kanako_1@mt.tokushima-ec.ed.jp